

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

JGAP 認証(取得済)を通じて、食品安全・環境保全・労働安全に関する法令等を遵守しつつ、生産工程の管理や改善を繰り返す“良い農業の取組”を続ける事で、農業生産活動の持続性を確保し、安心・安全な畜産物を提供する事を通じて、社会に貢献する企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ◎社会 ◎経済	飼料の国産の割合を増やす 前期配合飼料(国産15%) + 粗飼料を地元産 TMR(国産80%)へ置き換え	国産飼料割合目標 2021年25%→2024年40%
◎環境 ◎社会 ◎経済	エネルギー使用量の削減 (照明器具の全LED化)	施設内LED率 2021年50%→2024年100% 消費電力40%減
◎環境 ◎社会 ◎経済	生産規模を維持しつつ、付加価値(JGAP、SDGs、飼料国産化など)による新たな販売先確保を模索し1頭あたりの利益率の向上を目指す	年間出荷頭数(170頭)維持 出荷1頭あたり利益+60千円

<パートナーシップ>

JGAP取得については、県畜産課、上益城地域振興局、中央家畜保健衛生所、肥後開拓農協とチームを作り連携を行いました。今後飼料の国産化などに関し、引き続き行政機関と連携して進めていきます。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
◎環境 ◎社会 ◎経済			
◎環境 ◎社会 ◎経済			
◎環境 ◎社会 ◎経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。